

東京混声合唱団

指揮…キハラ良尚

新国立劇場合唱団

指揮…三澤洋史

ピアノ…鈴木慎崇
津田裕也

dream Concert

2022年7月31日 日 開演 15:00
(開場 14:00)

東京オペラシティ コンサートホール タケミツメモリアル

京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)『初台駅』東口徒歩1分

Program

ワーグナー作曲：楽劇『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より
R. Wagner: Die Meistersinger von Nürnberg

信長貴富作曲：『呼び交わす言葉たち』～無伴奏混声合唱のための2つのエチュード～より
混声合唱とピアノのための『くちびるに歌を』(2台ピアノ版初演)

三善晃編曲：『唱歌の四季』(2台ピアノ)

他

Ticket - 全席指定 4月16日発売開始

S席：¥4,500 / A席：¥3,500 / B席：¥2,000

・東京混声合唱団オンラインチケットサービス → 購入はこちら →
・電話予約(カンフェティチケットセンター)
0120-240-540 (受付時間 平日10:00～18:00 オペレーター対応)
・東京オペラシティチケットセンター
03-5353-9999 (受付時間 10:00～18:00 月曜定休)



25th
Anniversary
Tokyo Opera City
Concert Hall / Recital Hall

お問い合わせ ⇒ 東京混声合唱団

TEL: 03-3200-9755

HP: <https://toukon1956.com>

主催
共催
協力

一般財団法人合唱音楽振興会
公益財団法人東京オペラシティ文化財団
公益財団法人新国立劇場運営財団

協賛

マイカホールディングス株式会社
STUDIO MOTIF
株式会社SEソリューションズ



© 中村紋子

東京混声合唱団

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間200回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。1996年より日本を代表する芸術団体として「文化庁特別重点支援」の指名を受けている。



© 寺司正彦

新国立劇場合唱団

新国立劇場は、オペラ、バレエ、ダンス、演劇という現代舞台芸術のためのわが国唯一の国立劇場として、1997年10月に開場した。新国立劇場合唱団も年間を通じて行われる数多くのオペラ公演の核を担う合唱団として活動を開始。メンバーは100名を超え、新国立劇場で上演されるシーズン公演の出演に加え、2007年からは劇場外からの出演依頼の声に応じて外部公演への出演を開始した。個々のメンバーは高水準の歌唱力と演技力を有しており、合唱団としての優れたアンサンブル能力と豊かな声量は、公演ごとに共演する出演者、指揮者、演出家・スタッフはもとより、国内外のメディアからも高い評価を得ている。



© 中村紋子

指揮：キハラ良尚 Yoshinao KIHARA

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校ピアノ科在学中、ロームミュージックファンデーション主催の指揮者クラスに選拔され、小澤征爾氏に師事し、本格的に指揮をはじめ。卒業と同時に渡欧。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。ヨーロッパにおいて、オーケストラ指揮、オペラ指揮、合唱指揮を修め、オーストリア・ドイツの歌劇場にて研鑽を積む。これまでに、ベルリン・ドイツ交響楽団、ボーランド国立放送交響楽団、マクデブルク歌劇場管弦楽団、ボーフム交響楽団、ウィーン楽友協会合唱団、東京混声合唱団などと共演。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。現在、東京混声合唱団常任指揮者、国立音楽大学非常勤講師。

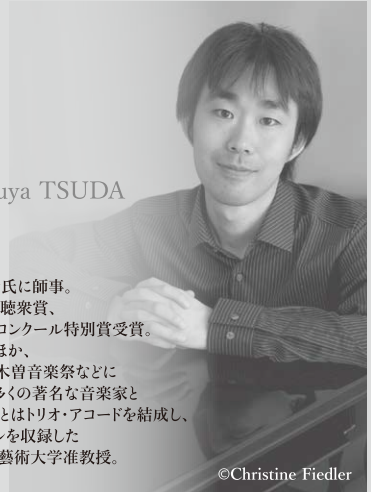
指揮：三澤洋史 Hirofumi MISAWA

国立音楽大学声楽科及びベルリン芸術大学指揮科を首席で卒業。1999年から2003年までの5年間、ワーグナー音楽祭として世界的に知られる「バイロイト音楽祭」で、祝祭合唱団指導スタッフの一員として従事。11年4月から3か月間、文化庁在外研修員としてミラノ・スカラ座で研修。バイロイトやミラノでの経験を生かして、01年より現在まで合唱指揮者を務めている新国立劇場合唱団を世界のトップレベルにまで鍛え上げた。17年にはその業績が評価され、JASRAC音楽文化賞を受賞。新国立劇場合唱団首席指揮者、愛知祝祭管弦楽団音楽監督、東京バロック・スコラズ音楽監督、京都ヴェルディ協会理事。



ピアノ：鈴木慎崇 Yoshitaka SUZUKI

東京藝術大学音楽学部卒業。第51回全日本学生音楽コンクール、第71回日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。また、リサイタル、FM、CDなどで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールにおいて公式伴奏者を務めるなど、伴奏、室内楽にも活動の場をひろげている。最近では、オーケストラの演奏会に鍵盤楽器奏者として度々出演している。東京藝術大学、武蔵野音楽大学非常勤講師を務めたのち、現在、洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。



ピアノ：津田 裕也 Yuya TSUDA

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学においてバスカ・ドヴァイヨン氏に師事。07年仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。11年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。ソリストとして日本各地のオーケストラと共演するほか、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曾音楽祭などに定期的に招かれる。室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。特に、白井圭(vn)、門脇大樹(vc)とはトリオ・アコードを結成し、国内各地で演奏。2020年10月にはベートーヴェンを収録したトリオ初のCDをリリースし、高く評価される。東京藝術大学准教授。

©Christine Fiedler